

アイデアの系譜学②

若澤佑典文学部准教授
(日吉・英語)

ラジオ的即興力 26年度の喋り初め

<ラジオの時間がはじまるよ〜>

授業でも部活でもない「お喋りの場」たる読書会ですが、そのフォーマットは所々、ラジオと似ています。場の雰囲気づくりについて「オーディエンスがアクティブに参加する」ところや、毎回のテーマやお題が存在すること、始まってみないとどんな結末が待っているのか分からないところ等々、ブックトークとラジオ番組は共通点がさまざまです。今回のトーク企画では、ラジオというメディアについて、ラジオ番組から広がるお喋りの技法について、(もちろんブックトークですので)ラジオに関する書籍について四方山話を広げてみます。例えば、ドラマ版の『波よ聞いてくれ』、やなせたかしのラジオドラマ、文化放送などに言及するつもりですが、予定は未定です。企画担当者は慶應義塾大学出版会で、現在、ポッドキャスト番組を制作担当中です。会場の雰囲気にあわせて、「トークをつくる」ことについても、お話できればと思っています。

「アイデアの系譜学」読書会とは…

「アイデアの歴史」(History of Ideas)という学問分野を参照しつつ発想の生成・循環・変容をテーマに「あれこれ喋る」、書籍持ち寄り型の会になります。前回からの継続参加、今回のみの単発参加の両方を歓迎します。

日吉の1~2年生だけでなく、三田の上級生、湘南藤沢や信濃町からの参加、時には高校生や教員たちの「往来がある」ことが本会の特徴です。当日、どんな流れになるかは、集ってみるまで主催者も分かりません。「創造的な混沌」を目指す場です!

4月22日(水)

17:00~

18:00 (予定)

※途中入退室可

場所: 日吉キャンパス
来往舎1階103/104

対象: 塾生・教職員
(卒業生、高校生も
来場を歓迎します!)

★事前登録不要★

問い合わせ:

toiawase-lib@adst.keio.ac.jp